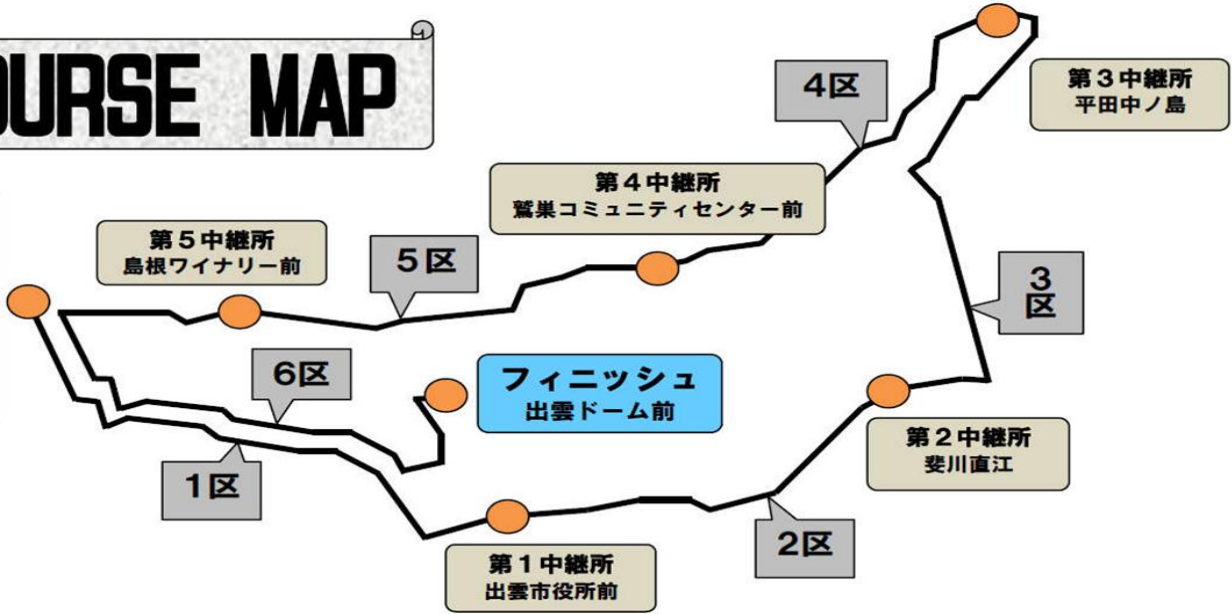


COURSE MAP

出雲大社正門鳥居前
スタート



1区 8.0 km 2区 5.8 km 3区 7.9 km 4区 6.2 km 5区 6.4 km 6区 10.2 km 計 44.5 km

◆出場校一覧◆

学校名	出場回数	前回順位
東洋大	13	優勝
駒大	20	2
早大	20	3
北海道学連選抜	24	16
東北学連選抜	24	21
明大	4	7
青学大	3	10
城西大	2	—
順大	19	—
中大	24	9
山梨学院大	19	—
國學院大	2	11
北信越学連選抜	24	17
愛知工業大	9	—
立命館大	12	—
関西学院大	3	14
広島大	3	19
中国四国学連選抜	24	20
日本文理大	7	15
第一工大	17	13
アイビーリーグ選抜	15	8



◆個人成績'11◆

区間	距離	氏名	区間順位/総合順位
1	8.0km	村山謙太	13/13
2	5.8km	上野 渉	2/8
3	7.9km	攪上宏光	6/7
4	6.2km	油布郁人	4/5
5	6.4km	久我和弥	2/3
6	10.2km	窪田 忍	1/2



第24回 出雲駅伝開幕

2012.10.8

フジテレビ系列で
全国生中継
13:00~15:25(予定)

三大駅伝開幕

第24回出雲全日本大学選抜駅伝競走(出雲駅伝)が、10月8日に行われる。大学三大駅伝と呼ばれる箱根駅伝、全日本大学駅伝と並ぶ同大会は駅伝シーズン開幕戦でもあり毎年「体育の日」に開催されている。出雲駅伝は代表選抜制をとっており、各地域から選抜された強豪校が優勝を争う。また第3回大会から海外の大学を招待するなどグローバルな大会としても注目されている。出雲駅伝の最大の特徴といえば「高速駅伝」。総合距離が45キロ以下と各区間の距離も短く、順位変動がめまぐるしく、レース展開が早い。1番の見どころは最終6区。最長区間でもある同区間は各校のエースが集い、白熱した走りが期待される。フィニッシュ間際の順位争いに手に汗握ること間違いなしのレースが今年も繰り広げられるだろう。出雲大社正面鳥居前のスタートから、各校の精鋭がタスキを繋ぎ、出雲ドームを目指す。

三冠への挑戦

駒大は4年生を中心に各学年バランスの取れたチームを編成。昨年出雲駅伝経験者に加え、春先のトラックシーズンで大幅に自己記録を更新し好調な中村や西澤、合宿後初の海外遠征で優勝した郡司らが順当にメンバー入りを果たしている。そのなかでも注目なのがエースへと成長した3年の窪田だ。昨年の出雲では6区で区間賞を獲得。駅伝での安定感はチーム随一で大八木監督からの信頼も厚い。今回も6区への起用が濃厚だが優勝の鍵を握る窪田の区間配置にも注目したい。また、昨年苦渋をなめた村山も2度目の駅伝での成長にも期待したい。

今季のチームの目標はもちろん「駅伝三冠」。監督、選手たちの言葉に揺るぎはない。まずは駅伝開幕戦である出雲を制し全日本、箱根へと弾みをつけていきたいところだ。過酷な夏合宿を乗り越え、秋の出雲路を駆け抜ける選手たちの走りに目が離せない。

(松本 真依)

東洋大学

昨年、悲願の初優勝を遂げ2連覇を目指す東洋大。中心学年だった4年生が卒業し、チームの進化が問われる初戦。エースに成長した設楽啓太。悠太兄弟を中心に、総合力で頂点を目指す。

青山学院大学

今年の箱根駅伝で5位入賞し波に乗る青学大。今春には有力な新入生が加入し、走力もアップ。ダブルエースの出岐、久保田の区間配置に注目が集まる。

他大分析

早稲田大学

学生長距離界のエース、大迫に注目だ。今季は関東インカレ5千位優勝、日本選手権1万位で準優勝と大躍進を遂げている。他にも平賀、山本など実力者を揃え上位入賞に期待がかかる。

明治大学

今年の箱根駅伝で3強の壁に風穴を開け今季も期待がかかる明大。絶対的エースの鑑坂が卒業も戦力ダウンを感じさせないバランスの取れたチームで駅伝開幕戦に挑む。